



会員各位

2006年3月20日
香港日本人商工会議所
中小企業委員会
委員長 清水良彦

報告書
「中小企業支援セミナー」

日時 : 2006年3月20日(月) 受付 3:45pm 講演開始 4:00pm~6:00pm

場所 : 5/F Meeting Room, One Pacific Place

演題 : 「香港で起業、活躍する日本人経営者」

(パネリスト)

関口嘉幸氏 (Wellmart Holdings Ltd 社長、香港で「魚や一丁」を始めた人物)

筒井修氏 (太陽商事社長、大手上場企業から独立して貿易商社設立)

松本博明氏 (Career Integration Asia 社長、日系企業の現地社員から身を起こした若手経営者)

(司会)

川副哲氏 (肇英実業社長、大手上場企業から独立、深センで製造業を営み、テクノセンターの代表者の一人としても有名な人物)

今回はパネルディスカッションの形式で、3名のパネリストに1名の司会で開催。この4名の方々はいずれも香港で独立・起業をされた日本人実業家で、年代も20台、40台、50台、60台と各層に渡り、且つ業種もレストラン、輸出入業者、人材派遣に製造業と分野の違う方々をお願いを致しました。4氏からは、独立の経緯や動機、その後のご苦労等々、実業の体験を元に、起業する場合の準備や心構えやについて率直に語って頂いた。色々な話題が出た中で、主な点として、開業にあたっては「十分な資金の確保」、「適切な事業計画」、「社員教育とその育成」等々の大切さが強調された。また独立の心構えとしては、事業に対する「粘り強さ」、「しつこさ」、「汗をかくこと」等いつも聞く言葉ではあるが、体験者からの言葉で改めてその大切さが理解された。

以上

